

2013/14 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報



ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES

第2457 回例会 2014 年 6 月 18 (水) SAA (司会) / 小池会員 会報担当 / 篠田会員

事務局 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 TEL.0438-38-3535 例会場 五井グランドホテル 市原市五井 5584-1

- 点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫
- ソング 手にてつないで
- お客様 ございませんでした
- 会長挨拶 市原 RC 会長 泉水孝夫



皆さんこんにちは。本日はクラブ協議会です。各委員会の委員長さんには、本年度の活動報告を発表して頂きます。よろしくお祈りします。

●幹事報告



①地区より、「織田吉郎パスタガバナーを偲ぶ会」について、ご案内が来ています。銚子 RC 会員、2010-11 年度 2790 地区パスタガバナー織田吉郎氏におかれましては、6 月 6 日永眠されました。葬儀は故人の遺志によりご家族、ご親族のみでしめやかに執り行われました。しかしながら銚子 RC と

してささやかではございますが、6 月 28 日 (土) に銚子プラザホテルにおいて 17:00 より偲ぶ会を設けさせて頂くこととなりました。銚子 RC 一同、心より御礼を申し上げますと共に、謹んでお知らせ申し上げます。詳しい日程については、事務局にご確認下さい。

②創立 50 周年記念例会に於きまして、会員皆様に大変ご協力を頂き、無事に式典並びに祝賀会を終える事が出来た事をこの場をお借りして感謝申し上げます。記念式典事業部の皆様には式典の取りまとめや、記念誌の作成他、まだまだご協力を併せてお願い致します。当日、写真を撮られた方が居ましたら、記念誌部会にデータを頂けますでしょうかまた、PJRC 会長より会員皆様にお土産を頂いていますので、帰りに受付で受取ってお帰り下さい。

③本日は、泉水年度最後のクラブ協議会です。今年度の計画に対しての活動報告をして頂き、次年度、宮地年度へ引き継ぎたいと思いますので、各奉仕委員会の皆様よろしくお願い致します。

●本日のメインプログラム

2014.6.18 クラブ協議会 各委員長報告



1. クラブ奉仕委員会<活動報告> 宮地勝廣委員長

本年度、クラブの活動が活発になる様に各小委員会と連携を密にし委員会活動を行いました。例会運営委員会に炉辺会談等を企画をしたり、例会でのロータリー情報雑誌の伝達を致しました。各小委員会を開催し内容を会員へ報告をしました。また、創立 50 周年記念式典についてクラブ奉仕委員会を上げて、創立 50 周年事業へ参加をしました。



・例会運営小委員会<活動報告> 三宅豊委員長
市原ロータリークラブ50周年記念式典に相応しく、参加者全員の感動と共に終えることが出来ました。例会プログラムでは、私の体調を気遣って会長のトップダウンで進めて頂き、順調にプログラムを消化出来ました。

皆様に例会の重要性を理解して頂き出席率の向上を目指しましたが、全く成果が出ませんでした。反省しております。



・親睦活動小委員会<活動報告> 今井賢委員長

1. ゲスト、メーキャップの方々が来訪しやすい様、笑顔で明るく受付 案内に努めました。
2. ニコニコ BOX への協力をお願いし、会員みんなで一緒に喜べるよう報告管理をしました。
3. 毎月第一例会にて、誕生日 結婚記念日を披露してお祝い、プレゼントを贈呈しました。

- 1 月 30 日 (木) 高尾山初詣・新年会 (CADET 山田屋)
- 3 月 12 日 (水) ~13 日 (木) 米山梅吉記念館研修旅行
- 3 月 26 日 (水) 袖ヶ浦 RC 合同例会 (ホスト: 市原 RC)
- 4 月 24 日 (木) 東京スカイツリー及び茶寮一松移動例会
- 6 月 14 日 (土) 50 周年記念式典

・会報・広報小委員会<活動報告> 梶内高充委員長

本年度、ホームページ上で週報を会員向けに発行し、活動の記録と情報の発信を行いました。ホームページを活用しクラブの活性化と親睦促進に寄与する様に努めました。週報は、他の委員会との連携・協力のもと、ホームページ等により例会のプログラムや、会長挨拶、幹事報告、委員会報告また、例会における重要事項、ニコニコ報告、出席報告を、正確に記録し会員に有益な情報伝達出来たように思います。広報はホームページを活用し、当クラブの活動及びロータリークラブ全般の活動等を掲載し、入会候補者の窓口としての役割、広く地域社会に情報発信をし、市原ロータリークラブの活動内容の理解を求められる様努めました。



・会員増強小委員会<活動報告> 上野聡委員長

「50 周年記念例会を会員 50 名で」をスローガンに 10% 増 (5 名) を目標に会員の増強を図るべく、8 月 7 日例会にて「会員増強について」と題した卓話を行いました。そして 8 月 9 日開催の地区クラブ奉仕セミナーにて、他クラブの会員増強事例を学び、メールにて配信しました。まずは、会員全体を巻き込み雰囲気作りからの願いも虚しく、例会出席率の低下、会員増強に対する無関心さ等、私の考えが間違っているのかもしれませんが、私と同世代の者を「とりあえず例会に誘って…」との考えには至りませんでした。結果、退会者 3 名、入会者 1 名、期末 44 名の会員数となりました。ロータリークラブに限らず、組織である以上、会員増強は大切な事だと考えます。委員会だけでは無く、会員全員で取り組む会員増強活動の実現を望みます。

・ロータリー情報小委員会<活動報告書> 齋藤榮志委員長

会員の皆様がロータリアンとしての自覚と誇りを持ち、より充実したロータリーライフを過ごして頂く為に、ロータリーを正しく理解することが重要だと考え、ロータリー情報伝達の為の例会を実施しました。また、本年度市原ロータリークラブは 50 周年を迎え、その周年行事をより有意義なものとしていく為に、ロータリーを正しく理解し、ロータリーに対して共通認識を持ち、会員の皆様のロータリー理解を促進する為に、より多くのロータリー情報を、例会を通して会員の皆様にお伝えする様、活動しました。

2. 職業奉仕委員会<活動報告> 伊藤英樹委員長

本年度の職業奉仕委員会は「すべての職業は社会において有用なものであり、また、尊重されるものである。ロータリアンは、職業に奉仕するに当たって最も高度な道徳的水準を守り、これを推進する。更に、各自の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てる。」ということの基本を考え、これをどのようにそれぞれ各自の職業の奉仕に生かしていくかを主眼として活動して参りました。ロータリアンの行動規範となるべき「四つのテスト」を各月の第一例会において出席者全員で高唱し、その浸透を図ることをつとめました。また、職場訪問では、10月31日に、移動例会として独立行政法人 放射線医学総合研究所（千葉市稲毛区穴川4-9-1）を訪問し、緊急被ばく医療施設や重粒子線棟（新治療棟含む）の最先端医療の施設を見学をさせていただきました。委員長としては、例会を欠席続きで、会員の皆様にも多大なるご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げて、活動報告とさせていただきます。

3. 社会奉仕委員会<活動報告> 長田博正委員長

社会奉仕は、地域に貢献出来る場を会員皆様に提供し、さまざまな形でクラブとして取り組める様に努めました。ロータリアンひとりひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、実践しました。本年度も、「地域社会貢献基金」の活用を5団体に提供し、身近な地域とのコミュニケーションと社会貢献を致しました。青少年育成に関しては、市原中央高校インターアクトクラブの企画事業を積極的に協力参加致しました。

・社会奉仕小委員会<活動報告> 万崎英正委員長

今年度は、5団体の応募がありました。通年、書類選考と面接によって決定していましたが、今年度は委員長の私が直接各団体の代表とお会いして、今の問題点やこの基金の使い道、これからの方向性を伺いながらの、楽しい充実した懇談が出来ました。皆さんの熱い思いを持ってのボランティア活動でした。報告書にもこの基金によってかなりの問題点が改善された様です。何をしてもお金が無くては良い方向に進んで行かないのが現実の様です。微力ではありますがこの地域貢献基金が今後も多くの団体に活用され、より良い社会の手助けになる事を願っています。

2013-14年度『地域社会貢献基金』支援額	合計¥580,000
コスモコース	基金額
1. ふれあい千葉	¥75,000
2. 多文化共生南米ネット	¥60,000
3. 国分寺台地区ネコの飼育ガイドライン推進協議会	¥75,000
いちようコース	基金額
1.NPO (ボランティア) ガーデニング	¥150,000
2. 市原市バリアフリーワーキング市民グループ	¥220,000



・青少年育成小委員会<活動報告書> 平野哲也委員長

インターアクト合同会議への出席（1回 2013/7/2、2回 2013/9/24、3回 2014/2/18）
第47回インターアクト年次大会への出席（2013/8/9 成田高校）

市原中央インターアクト例会への出席（2013/10/25）
市原中央インターアクトでの講演会（2013/11/18）
白鳥会員による「ポリオ撲滅活動」
市原中央インターアクト、PJ 交換留学生、市原 RC 交流会（2013/11/30）
BBQ 千葉こどもの国キッズダム
市原中央インターアクトの市原 RC 例会への出席（2013/9/18 4名参加）
エコキャップ回収事業への協力 2013/6/16 のべ回収数 417,049 個
（521 人分のワクチン）



4. 国際奉仕委員会<活動報告> 山本順也委員長

10月9日、富一美地区国際奉仕委員長による卓話を実施しました。テーマは「国際奉仕の理解と実践最新

情報」国際奉仕についての理解を深め、財源として R 財団の補助金活用事例を説明していただきました。姉妹クラブ、ベタリングジャヤ RC との親交では、2013 年 11 月 26 日～12 月 4 日 短期学生交換事業の受け入れ（5 名）市原中央高校インターアクトクラブの学生宅にてホームステイをして、滞在中は生徒と一緒に弁当を持って通学しました。学生との交流ができて有意義であったと思います。また、市原 RC 創立 50 周年式典に参加のため、PJRC より 23 名が来日、国際奉仕委員会を中心にお迎えしました。3 月 19 日「国際奉仕フォーラム」を実施し、市原中央高校木嶋先生もお呼びして今後の国際奉仕事業について意見交換をしました。



・国際交流小委員会<活動報告> 西村美和子委員長

本年の活動の主たる事業は、我がクラブの 50 周年記念事業となります。長年にわたり姉妹クラブの関係にあるマレーシア ベタリング ジャヤ の皆様をご招待し、来日頂きました事です。当会員の山本様や国際奉仕委員長の山本様をはじめ多くの会員の方々にご協力を頂き、無事記念事業を終了する事が出来ました。国際交流の観点からは、十分クラブとして皆様の温かいおもてなしの心で貢献ができたと確信しております。今後もこれを機に交流が、末長く続きます事を祈念致します。

・米山記念奨学会小委員長<活動報告> 常泉健一委員長

本年も、会員皆様には米山奨学会の内容を理解して頂くための例会を企画し寄付の協力をお願い致しました。また、米山梅吉記念館へ移動例会を企画し参加会員の皆様には、更に理解を深めて頂いた事と思います。



・ロータリー財団小委員長<活動報告> 西村芳雄委員長

今年度は3項目の活動計画を組みました。1. 「未来の夢計画」については、会員の理解を深めるため10月9日に 富一美地区国際奉仕委員会委員長による卓話を実施しました。なお、その夢計画実現のために当クラブの「地域社会貢献基金」とのコラボの可能性について考慮し、8月3日の地区セミナーにも参加し勉強しましたが、何分にも知識不足で未達となりました。2. ロータリー財団の活動状況の報告については、地区より配信されて来ました「ロータリー財団室NEWS」を代用させていただきました。3. 寄付金については、会員各位のご協力により「毎年あなたも100ドルを」については今年も達成できました。また、用途指定寄付（ポリオ・プラス）と年次寄付（ポールハリスフェロー）については、それぞれ1会員づつの寄付がありました。

●ニコニコ・ソーリー

上條優雄会員

50周年記念に在籍30年以上で表彰頂きありがとうございます。それだけ年齢を取ったという事で、どこまで出来るか解りませんが、今後も奉仕活動を続けさせていただきます。

西村美和子会員

50周年無事終了で本当に良かったと思います。皆で力を合わせれば何でもできます。これを機にまた皆で仲良く社会の為に力を合わせましょう。

山本順也会員

50周年式典お疲れさまでした。前日のPJRC 歓迎パーティーには、多くの方のご参加ありがとうございました。

泉水会長、篠田幹事

6月14日創立50周年記念例会では、会員皆様にご協力頂きありがとうございました。今年度も残りわずかですが、変わらずよろしく願い致します。

●出席報告

前々回確定 72.73% 本日出席者 32名
本日欠席者 12名 本日出席率 72.73%
●点 鐘 市原 RC 会長 泉水孝夫